



2025年3月21日（金）14：00 発表

報道機関各位

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会  
会長 増本 岳

## JFAコンビニエンスストア統計調査月報

## 2025年2月度

## 〔全般的動向〕

今月は前年が閏年だった影響により、全店・既存店ともに売上高が前年を下回る結果となった。  
なお、閏年の影響を除くと売上高は前年を上回っており、気温の低下により麺類、カウンターコーヒー、ホット飲料が好調だったことに加え、おにぎり、揚げ物、菓子も好調だった。

## 〔店舗売上高〕 全店・既存店はともに2ヶ月ぶりのマイナス

全店ベース	店舗売上高(税別)	2025年2月	2024年2月	前年増減比(%)
	(単位:百万円)	887,462	893,788	-0.7%
既存店ベース	店舗売上高(税別)	2025年2月	2024年2月	前年増減比(%)
	(単位:百万円)	852,194	860,513	-1.0%

## 〔店舗数〕

全店ベース	店舗数	2025年2月	2024年2月	前年増減比(%)
	(単位:店)	55,850	55,657	0.3%

## 〔来店客数〕 全店・既存店はともに5ヶ月ぶりのマイナス

全店ベース	来店客数	2025年2月	2024年2月	前年増減比(%)
	(単位:千人)	1,207,302	1,227,120	-1.6%
既存店ベース	来店客数	2025年2月	2024年2月	前年増減比(%)
	(単位:千人)	1,149,823	1,176,274	-2.2%

## 〔平均客単価〕 全店・既存店はともに2ヶ月連続のプラス

全店ベース	客単価(税別)	2025年2月	2024年2月	前年増減比(%)
	(単位:円)	735.1	728.4	0.9%
既存店ベース	客単価(税別)	2025年2月	2024年2月	前年増減比(%)
	(単位:円)	741.2	731.6	1.3%

## 〔商品構成比および前年増減比〕(既存店売上高ベース)

	構成比(%)	前年増減比(%)
日配食品	35.8%	-1.7%
加工食品	27.5%	1.0%
非食品	31.5%	-2.2%
サービス	5.2%	1.8%
合計	100.0%	-1.0%

既存店…調査月において、当月と前年同月  
とともに営業中の店舗

全店…調査月における営業中の店舗

## ※本調査の対象……JFA正会員コンビニエンスストア本部 7社

(株)セイコーマート、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ファミリーマート、(株)ポプラ、  
ミニストップ(株)、山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部、(株)ローソン本調査に対するお問い合わせは (一社)日本フランチャイズチェーン協会 事務局:竹井・田中  
TEL 03-5777-8701 FAX 03-5777-8711 URL:https://www.jfa-fc.or.jp/

※JFA コンビニエンスストア統計調査月報は協会ホームページ上にて公開しております。

次回の発表は2025年4月21日(月)を予定しております。

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会



一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会

## 商品構成表

商品構成	内容例
日配食品	カウンター商材(コーヒー、揚げ物、中華まん等)、米飯類(おにぎり、弁当、寿司等)、パン、調理パン、惣菜、漬物、野菜、果物、水物(豆腐等)、調理麺、卵、加工肉(ハム、ウインナー、ベーコン等)、牛乳、チルド飲料、乳製品(バター、チーズ等)、練物(ちくわ、かまぼこ等)、サラダ、和洋菓子、デザート類(ケーキ、プリン、ゼリー、ヨーグルト等)等
加工食品	菓子類(和洋菓子を除く)、ソフトドリンク(乳飲料を除く)、アルコール飲料(ビール、日本酒、焼酎、ワイン等)、調味料(食塩、砂糖、味噌、しょう油、うま味調味料、ソース等)、嗜好品(コーヒー、お茶等)、米穀、乾物、缶詰類、冷凍食品、アイスクリーム、レトルト食品、インスタント食品等
非食品	たばこ、雑誌、書籍、新聞、衣料品、袋物類、文具類、玩具、雑貨、ペットフード、乾電池、CD、電球・蛍光灯、電卓、燃料、サングラス、園芸用品、花火、洗剤、化粧品、医薬品、医薬部外品栄養ドリンク、紙製品、切手・はがき・収入印紙、装身具等
サービス	プリペイドカード、コピー、ファクシミリ、宅配便、商品券、各種チケット、テレホンカード、宝くじ、レンタル、乗車券、航空券、宿泊券等

注：サービスには、電力料金、ガス料金、放送受信料、電話料金、水道料金等の公共料金等の収納代行は含みません。